

祝 辞

春風香る今日の良き日に、大阪市立堀江中学校入学式の挙行にあたりまして、PTAを代表致しまして、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

第六十五期の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。夢、希望新たに、期待と不安に胸膨らませ、少し緊張しながらこの日を迎えられたのではないかと、遠い昔の私の記憶と重ね合わせ想像してみましたが、皆さんは今どのような気持ちでしょうか？

本年度より新しいデザインとなる制服を着た皆さんは、今日ここへ来られるまでの道中、地域の皆さんをはじめ色々な方々に、初々しく新鮮に映った事と思います。今後皆さんは伝統ある堀江中学校の生徒として、より一層注目を集める事となります。

さて、そんな皆さんにひとつお願いしておきます。それ

は、縁あって今後三年間学びを共にする、第六十五期の仲間を先ず大切にする事です。何だそんな事かと思った人も多いかも知れませんが、様々な状況が折り重なって、このミッションが困難に直面する場面が必ず出てくると思います。しかし、皆さんひとりひとりに、人を思いやる心があればきっと、このミッションは達成出来ると思います。自分がされて嫌な事は他人にしない、困っている人がいれば助けの手を差し伸べてあげましょう。誰一人として同じ個性の人は存在しない訳ですから、お互いを認め尊重し合いましょう。六十五期生のチームの団結力を是非見せて下さい。

そしてこれから、色々な事にチャレンジして行かれる事と思いますが、私からは卒業するまでの間、何かひとつの事に集中してチャレンジして欲しいと思います。それが部活動であつても良いですし、趣味のダンスであつても良いですが、三年間一生懸命続ける事が大切だと思います。義務教育を終えてそれぞれの道に進まれる時に、きつと財産となっているはずです。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうござい
ます。本年度は、お子様がようやく学校生活に慣れよ
うかという時に、校舎移転があつたりと落ち着かない事
が続きますが、どうかお子様のケアの程、宜しくお願い致
します。また、PTA活動にも出来る範囲でご参加頂
ければ幸いです。

最後になりましたが、一安校長先生をはじめ教職員の
皆様、コロナ禍の対応に加えまして、移転事業と大変な
中、子ども達をどうか宜しくお願い申し上げます。

新入生の皆さんのこれからの充実した学校生活と、堀江
中学校の益々のご発展を、心よりお祈り致しまして、
お祝いのご挨拶とさせていただきます。

令和四年四月五日

大阪市立堀江中学校PTA

会長 西村 一彦